

生涯教育研修会報告書

病理細胞検査研究班

事発番号 11-001

平成23年4月9日

報告者

所属 宇治徳洲会病院

氏名 江口 光徳

連絡先 0774-20-1111 (代)

会員番号 264509

行事名：病理細胞検査分野 啓発活動

日時：平成23年4月9日 土曜日 13:00～17:30

会場：イオンモール京都5階 T-JOY京都

主題1：子宮頸がんについて

講師所属：京都市立病院

講師名：三宅 秀一技師

主題2：子宮がんは予防できる

講師所属：株式会社 セルネット

講師名：加藤 順子技師

主題3：子宮頸がんに関するアンケート調査報告

講師所属：同志社大学

講師名：吉田 千子さん

トーク&ライブ

ゲスト：松本 隆博氏

分類：基礎 公益活動-20点

全体参加人数：10人（一般聴講者多数）

以下、講演内容など

4月9日が「子宮頸がんを予防する日」として記念日登録され、全国各地で啓発活動が行われています。昨年までは街頭でのビラ配りなどを中心に活動を行っていましたが、今年はさらにより多くの人に知っていただきたく、ステージを組んでのイベントという形で啓発運動を開催しました。イベントは2部構成でそれぞれ三宅技師、加藤技師による子宮

頸がんに関する講演をしていただきました。そして同志社大学の学生サークル活動で、子宮頸がんに関するアンケート調査を行った吉田さんに調査報告をしていただきました。また、ゲストとしてダウタウン松本さんの実兄で、社会貢献的エンターティナーとして活躍をされている松本 隆博氏によるライブ&トークで盛り上げていただきました。第2部では講師の方々及び、松本さんをパネラーとしてパネルディスカッションを行い、問題点を挙げながらより分かりやすく子宮頸がんに関わる話を進めていただきました。当日は子宮頸がんを考える会より送られてきたビラや小冊子、啓発用のカードなどの配布物を1000部以上配る事ができ、より多くの人々に知ってもらいきっかけができたのではないかと思います。

今回、非常に多くの協力をしていただいた無料マガジン「ほすぴた」の北川さん、細胞学会京都府支部 細胞検査士会の皆様、ボランティアで来て頂いた技師会員の皆様、「ほすぴた」へスポンサー協力をしていただいた各企業の皆様など、協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。来年以降も啓発活動を継続できるようスタッフ一同努力して行こうと思います。